

第6回 群馬県ジュニアゴルフサマーカップ競技大会
期日:平成29年 8月 3日(木) 於:前橋ゴルフ場

『 競 技 規 則 』

この競技は、日本ゴルフ協会規則及び下記の競技特別規則を適用する。

『 ローカルルール 』

1. アウトオブバウンズの境界は「白杭」をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て「白線」をもってその限界を標示する。
ラテラル・ウォーター・ハザードは「赤杭」をもってその境界とする。
3. スルー・ザ・グリーンにおいて、ボールがもし道路(人工の舗装面)、花壇、支柱、標杭、排水柵、その他コース維持上の一時的堆積物等のためにストロークに障害のある場合には、そのボールを拾い上げ、その障害物をさけて1クラブ・レンジスの範囲で、ホールに近づかない箇所に、ドロップする事ができる。
4. 目的外のグリーンに球がある場合は、罰なしに球を拾い上げ、ホールに近づかず、ハザードを避けた外側で前位置に最も近いプレー可能な地点を定めその地点より1クラブ・レンジス以内にドロップしなければならない。そのとき拾い上げた球はふくことができる。
5. ラウンド中プレイヤーはいかなる場所や、ホール・アウトしたグリーンにおいても練習してはならない。この条件の違反の罰は次のホールに2打の罰。最終ホールの場合はそのホールに2打の罰。但し、練習グリーンは練習することができる。
6. スルーザグリーンにおいて、球が打球の勢いで地面に喰い込んでいるときは、罰なしに球を拾い上げ、元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所にドロップする事ができる。そのとき拾い上げた球はふくことができる。
7. スタート時間に遅れた場合の救済処置の時限
スタート時刻後5分以内にプレーできる状態でスタート地点に到着したときは、第1ホールで2打付加の罰とする。
但し、不測の事態が生じた場合は直ちにゴルフ場へ連絡をいれること。その状況により競技委員会の判断により競技方法を変更することがある。
8. 電磁誘導カート用の人工の表面を持つ軌道及び2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とし、プレー禁止区域とする。その上に球があったり、スタンスがかかる場合、罰なしにその球を拾い上げ救済のニアレスポイントから1クラブレンジス以内でホールに近づかない所にドロップしなければならない。
9. 5番・6番・7番・9番・12番・14番・15番・18番ホールにおいてボールが池に入るか、又は入ったと思われるが確認できない場合もラテラルウォーターハザードの処置をとることとする。
10. 持込み手引きカートの使用を認める。但し補助機能付カートは不可(貸出はしない)
11. 距離計測機器の使用を禁止する。(スマートホンも含む)
12. コース内の防球ネットの処置。
球がとなりのホールとの間に設置してある防球ネットを越えた場合、罰なしに拾い上げ、自ホールの越えたと思われるネット内側の場所へ移動し、スイングが可能な場所から1クラブレンジス内にドロップする事が出来る。

13.使用ティ・マーク

A組(小学生)男子・女子:赤マーク **B組**(中学生)男子:青マーク・女子:白マーク

C組(高校生)男子:青マーク・女子:白マーク

14. タイの場合の順位の決め方

グロスの部 : 1~3位 10番~18番ホールのマッチングスコアカード方式とする。

新ペリアの部 : 年少者を上位とする。

9ホールで終了した場合の順位は年少者を上位とする。

15. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディや携行品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則 18-2、18-3、そして規則 20-1 に規定されている通りにリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注:パッティンググリーン上のプレーヤーの球が、風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースされる事になる。

『注 意 事 項』

1. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。
2. スタート時刻10分前には、必ずティ・グラウンド付近で待機すること。
3. 通常のプレーの中断、険悪な気象状況による即時中断およびプレー再開は、場内放送をもって通報する。また、雷雨・その他によりプレーヤー全員が最後までプレー不可能な場合は、最初の9ホールのスコアにより順位を決定する。
4. 本競技ローカルルールに追加または、変更のあった場合は、クラブハウス内及びスタートのティ・グラウンドに掲示をもって告示する。
5. コース内での携帯電話の使用は禁止する。(競技委員は連絡のため使用する場合がある)
6. 競技委員会は、競技中を含めいつでも重大なエチケット違反と判断される場合、そのプレーヤーは競技失格とする事ができる。
7. 競技委員長が成績発表がなされた時点をもって競技終了とする。
8. 男子の半ズボン着用を認める。シャツの裾は必ず中に入れる事。
9. 無断欠席は、次回の出場を認めない。欠席する場合は必ずコースに連絡すること。

『保護者の方へお願い』

1. A組;D組の保護者の方は、選手に付き添いをお願いしますが、健全なジュニアゴルファー育成の為、ハーフ2時間15分を目安に迅速なプレーにご協力願います。
2. A組;D組のキャディをされる保護者以外の方は、選手優先のため時間帯によってはお食事をお待ち頂く場合があります。 ※選手は全員昼食付きです。
3. 当日選手には、帽子、バイザーの着帽と飲み物を必ず携行させて下さい。
4. D組は9ホールのラウンドレッスンとするが、天候、進行状況等で委員会の判断により途中終了となる場合があります。
5. 選手に目土袋を持たせてください。(用意出来ない場合はゴルフ場でお貸しします)
6. プレーを終了した選手は速やかにキャデーバックをしまってください。
7. ギャラリーの方は、1番, 10番のティー廻り及び9番, 18番のグリーン廻りまでの応援を認めます。
8. 携帯電話を持参の保護者は必ずマナーモードにして下さい。クラブハウスおよび駐車場に限り使用を認めます。

競技委員長 宮澤 一賀